

第6章 港湾・漁港



広島港五日市地区（広島市）

1 港湾の概要

(1) 港湾数

瀬戸内海に面し、大小130余の島々が散在する本県は、全国第6位の44港（国際拠点港湾1港、重要港湾3港、地方港湾40港）の港湾を擁し、うち県管理港湾は27港（国際拠点港湾1港、重要港湾2港、地方港湾24港）を数える。

区 分	県管理港湾	市町管理港湾	計	備 考
国際拠点港湾	1	—	1	平成23年特定重要港湾から国際拠点港湾へ港格の見直し（港湾法改正による）
重 要 港 湾	2	1	3	
地 方 港 湾	24	16	40	
合 計	27	17	44	

(2) 港湾施設一覧表（港湾管理者分のみ）

① 県管理港湾

(平成28年3月31日現在)

港 湾 名	港 格	所 在 地
広 島 港	国際拠点	広島市, 廿日市市, 海田町, 坂町
福 山 港	重要	福山市
尾道糸崎港 (尾道地区)	#	尾道市
尾道糸崎港 (糸崎地区)	#	三原市
尾道糸崎港 (松永地区)	#	福山市
国際拠点港湾及び重要港湾小計		3
横 田 港	地方	福山市
千 年 港	#	#
佐 木 港	#	三原市
須 波 港	#	三原市
土 生 港	#	尾道市
重 井 港	#	#
中 浜 港	#	#
生 口 港	#	#
瀬 戸 田 港	#	尾道市, 三原市
忠 海 港	#	竹原市
竹 原 港	#	#
川 尻 港	#	呉市
木 江 港	#	大崎上島町
鮎 崎 港	#	大崎上島町
大 西 港	#	大崎上島町
御 手 洗 港	#	呉市
蒲 刈 港	#	#
釣 士 田 港	#	#
小 用 港	#	江田島市
鹿 川 港	#	#
中 田 港	#	#
三 高 港	#	#
厳 島 港	#	廿日市市
大 竹 港	#	大竹市
地 方 港 湾 小 計		24
合 計		27

② 市町管理港湾

(平成28年3月31日現在)

港 湾 名	港 格	所 在 地
呉 港	重要	呉市
重 要 港 湾 小 計		1
阿 伏 兔 港	地方	福山市
福 田 港	#	尾道市
棕 浦 港	#	#
安 芸 津 港	#	東広島市
吉 悪 港	#	呉市
小 用 港	#	#
大 迫 港	#	#
袋 の 内 港	#	#
大 須 港	#	江田島市
津 久 茂 港	#	#
鷺 部 矢 の 浦 港	#	#
鹿 田 港	#	#
内 海 港	#	#
大 柿 港	#	#
波 多 見 港	#	呉市
奥 の 内 港	#	#
地 方 港 湾 小 計		16
合 計		17

(3) 港湾の整備方針

平成 27 年度に策定した「広島県みなと・空港振興プラン 2016」に基づき、「みなと振興の重点化」「港湾・漁港施設の有効活用」「港湾・漁港施設の適正な維持管理」の 3 つの基本方針を基に実施計画を策定し、事業を推進する。

【広島県みなと・空港振興プラン 2016】

「広島県みなと・空港振興プラン 2016」は、本県の目指す将来像を示した「ひろしま未来チャレンジビジョン」及びこれを実現するための「社会資本未来プラン」及び「2020 広島県農林水産業チャレンジプラン」に基づき、利用者の視点・ニーズに対応し、より一層のソフト・ハード両面の機能の強化を推進するための実施計画。

計画期間：平成 28 年度～平成 32 年度（5 年間）

投資予定額：概ね 370 億円

(4) 平成 28 年度事業の内容

(単位:千円)

事業名	事業種別	施行計画量等	予算額	
港 湾 事 業	公 共	港湾改修業 広島港（広島市）など 6 港の防波堤，臨港道路等の工事 （公共関連費含む）	1,681,000	
		港湾環境事業 尾道糸崎港（三原市）など 3 港の緑地等の工事 （公共関連費含む）	257,000	
		港湾補修業 福山港（福山市）など 5 港の岸壁等の補修工事	200,000	
		整備交 付金事業 厳島港（廿日市市）など 6 港の浮棧橋，防波堤等の工事	2,009,000	
		国直轄事業 負担金 （港湾事業）	広島港及び尾道糸崎港の岸壁等の国直轄事業負担金 [2,446,666] 1,101,000 []は直轄事業費	
		計	5,248,000	
	単 独	港湾改良業 公共事業の補完整備や緊急に整備を要するものの工事	1,364,000	
	維 持	港湾繕費 浮棧橋等の港湾施設及び護岸，堤防，防潮扉等の海岸保全 施設の補修・点検等や沈没船処理等	934,464	
	そ の 他	放置艇対策費 推進費	広島湾地域及び福山港地域における公有水面利用の適正 化のため，広報，指導，強制撤去等を行う	15,324
		港湾保安対策費	国際港湾施設の保安対策として警備・監視等を行う	126,483
		地方港湾管理費	港湾統計調査・地方港湾審議会等に要する経費	4,896
		港湾特別整備事業費 特別会計繰出金	放置艇対策等に資する一部繰出し	265,551
離島旅客上屋起債 償還金 繰出金		離島港湾の負担軽減を図る	2,195	
海砂利採取 海域環境 フォローアップ調査		魚介類，卵稚子，漁業，文化財の調査及び全体取りまとめに 係る経費	10,184	
計		442,837		
一般会計合計			6,228,299	

(単位:千円)

事業名	事業種別	施行計画量等	予算額	
港湾事業	特別会計	荷捌施設 整備事業 ○ 広島港関係 ・ 出島地区 ・ 五日市地区 ・ 海田地区 ○ 福山港関係 ・ 箕沖地区	1,061,600 230,600 171,000 660,000 78,000 78,000	1,139,600
		広島港運営費	広島港の管理・運営に要する費用	1,389,338
		尾道糸崎港 運営費	尾道糸崎港の管理・運営に要する費用	63,498
		福山港運営費	福山港の管理・運営に要する費用	178,455
		港湾振興事業	広島港、福山港などのポートセールス活動等に要する費用	28,047
		造成地分譲促進事業	臨海土地造成地に係る分譲経費等に要する費用	54,445
		公債費	港湾施設整備等のために借り入れた県債を償還するための費用	7,517,909
		諸支出金	港湾整備事業基金積立金など	597,614
	特別会計合計		10,968,906	
	合計		21,223,959	

(5) 主な港湾整備事業の概要

① 国際拠点港湾広島港の整備

(ア) ねらい

国際物流・国際交流拠点を担う中核国際港湾として、必要な港湾施設の整備を行い、国際拠点港湾広島港のグローバルゲートウェイ機能を強化する。

(イ) 事業の概要

i. 五日市地区港湾整備事業

広島都市圏西部の物流拠点として、国際物流ターミナル等の整備を推進する。
《平成28年度》 臨港道路廿日市草津線等の整備を推進する。

ii. 宇品・出島地区港湾整備事業

国際物流・交流拠点としての機能を強化するため、大型岸壁をはじめとする港湾施設や交流厚生用地等を整備する。
《平成28年度》 耐震強化岸壁、港湾関連用地等の整備を推進する。

iii. 海田地区港湾整備事業

増大するコンテナ貨物に対応するため、既存コンテナターミナルの高度化を推進する。
《平成28年度》 岸壁補強、荷役機械等の整備を推進する。

(ウ) 平成 28 年度の予算額

(単位:千円)

区 分	事業内容	予 算 額	備 考	
五日市地区	県 事 業	臨港道路等	1,640,000	
宇品・出島地区	直轄事業	耐震強化岸壁等	770,400	県負担金 (事業費 1,712,000)
	県 事 業	港湾関連用地造成等	410,600	
海田地区	直轄事業	岸壁補強	207,900	県負担金 (事業費 462,000)
	県 事 業	荷役機械等	660,000	
そ の 他	県 事 業	防波堤, 補修等	119,000	
計			3,807,900	

**② 重要港湾尾道系崎港の整備****(ア) ねらい**

尾道系崎港は、県東部の物流・人流の拠点を目指し、輸入木材の取扱拠点港としての機能強化を図るとともにウォーターフロント空間の創出などの新たな要請に対応した施設整備を進める。

(イ) 事業の概要**i. 機織地区港湾整備事業**

西日本の輸入木材の拠点港として機能を強化するため、船舶の大型化へ対応した施設整備を進める。

《平成 28 年度》大型船対応の泊地、航路の整備を推進する。

ii. 貝野地区港湾整備事業

県内の港湾整備事業により発生する浚渫土の処分用地の確保を図るとともに、公共岸壁の整備を行い物流機能の強化を図る。

《平成 28 年度》港湾工事の円滑化を図るため浚渫土等の受入れ等を推進する。

iii. 松浜地区港湾整備事業

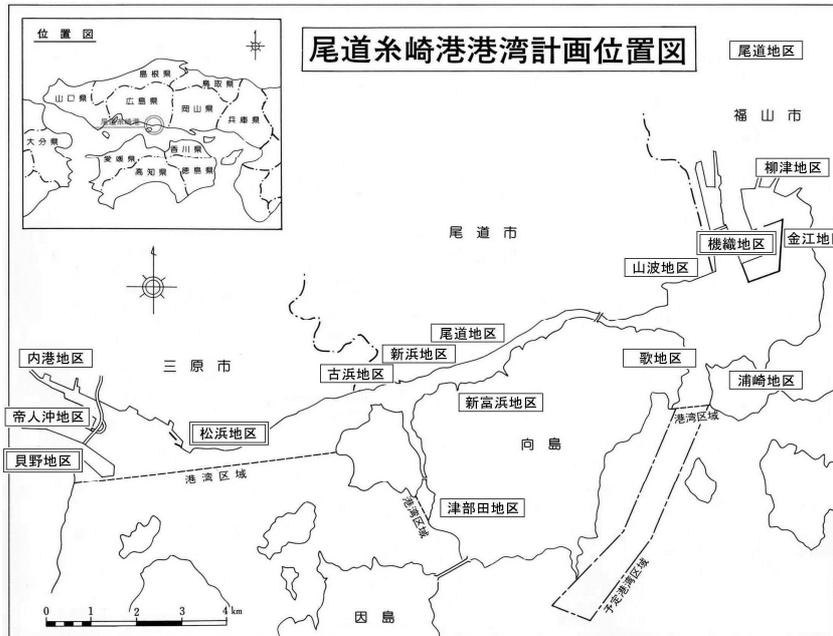
水産物等の物流機能の強化を図るとともに、快適な港湾空間を形成するため、小型船だまりや緑地等の整備を推進する。

《平成 28 年度》浮棧橋の整備を推進する。

(ウ) 平成 28 年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額	備 考
機 織 地 区	直轄事業 航路(-12m), 泊地(-12m)等	122,700	県負担金 (事業費 272,666 千円)
貝 野 地 区	県 事 業 浚渫土受入等	160,000	
松 浜 地 区	県 事 業 浮棧橋等	49,500	
そ の 他	県 事 業 小型船だまり等	128,500	
計		460,700	



③ 重要港湾福山港の整備

(ア) ねらい

広島県東部地域の物流、産業の拠点として、物流需要の増大、輸送の効率化等に対応するため、グローバルゲートウェイ機能の強化や航路機能の回復を推進するとともに、快適な港湾空間の形成を図る。

(イ) 事業の概要

i. 内港地区港湾整備事業

市街地における快適で魅力ある港湾環境の再生を行うため、海域環境改善を推進する。

《平成 28 年度》 覆砂等の整備を行う。

ii. 鞆地区港湾整備事業

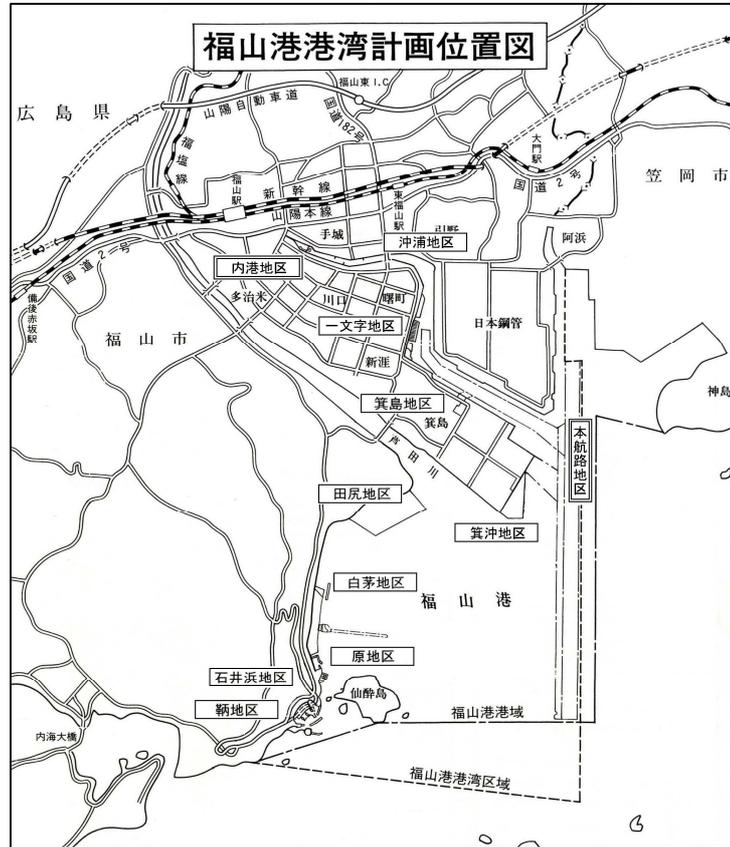
鞆地区の再生・活性化に向けたまちづくりを推進するため、安心・安全の確保などを目的とした整備を推進する。

《平成 28 年度》 護岸整備や雁木修復等の整備を行う。

(ウ) 平成 28 年度の予算額

(単位:千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額	備 考
内港地区	県事業 覆砂等	31,000	
鞆地区	県事業 護岸整備等	369,000	
その他	県事業 補修等	164,000	
計		564,000	



(6) 港湾の振興

① ねらい

国際拠点港湾広島港は、広島経済圏の海の玄関として、また、海上物流の拠点港として、本県経済の発展や県民生活の向上を支えており、韓国や中国をはじめ東南アジアや北米との国際定期航路の就航やクルーズ客船の入港など、国際貿易や観光の拠点として重要な役割を果たしている。

また、重要港湾福山港においても、県東部の国際物流拠点として、韓国等との国際定期航路が就航している。

広島港・福山港の中国・四国地域におけるグローバルゲートウェイ（世界に開かれた玄関口）としての機能強化を図るため、平成28年度は、従来の輸出コンテナ貨物に加え、輸入コンテナ貨物も対象とし、助成制度を拡充したことで、さらなるコンテナ取扱貨物量の増加とコンテナ定期航路の誘致を積極的に推進する。

また、引き続き、国内の荷主企業に対する積極的なポートセールス活動を行い、地元金融機関との連携を活用し、海外に進出している県内の荷主企業に対するセールス活動を展開するとともに、海外の船社を訪問し、定期航路の維持・拡充を呼びかける。このほか、クルージングや大型客船の寄港を促進し、みなとの賑わいを形成する。

② 事業の概要及び平成 28 年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予算額
振興協会助成事業	広島港振興協会，東部港湾振興協会への助成 (振興協会の事業) ①利用促進事業 (ポートセールス，ポートセミナー) ②広報宣伝事業 (パンフレットの作成等)	4,800
ポートセールス強化事業	・新規航路開設やコンテナ取扱貨物量の増加に向けた助成制度の実施 ・海外ポートセールス，国内ポートセールスの展開	20,297
瀬戸内海クルージング促進事業	・クルージング需要の掘り起こし (瀬戸内クルージングポータルサイト運営) ・クルージング環境の創出 ・大型客船の誘致・受入体制の充実 (客船寄港時のおもてなし実施)	65,224

③ 広島港，福山港の利用状況等

海外定期航路の状況

(平成 28 年 3 月現在)

港 名	航路名	便 数
広 島 港	韓国航路	週 9 便
	中国航路	週 6 便
	中国・韓国航路	週 1 便
	台湾・東南アジア航路	週 1 便
	台湾航路	週 1 便
	北米航路	月 1 便
福 山 港	韓国航路	週 5 便
	中国航路	週 6 便
	台湾・東南アジア航路	週 1 便

(7) 港湾整備事業造成地等分譲事業

港湾整備事業による造成地等について，それぞれの処分計画に基づき，早期に分譲を進める。

平成 28 年度実施計画

分 譲 地	用 途	面 積				分譲率 c/b
		分譲計画 面積 a	竣功済 面積 b	分譲済 面積 c	未分譲 面積 b-c	
広島港元宇品地区	企業移転ほか	1.7ha	1.7ha	1.7ha	—	100.0%
広島港宇品内港地区	商業施設ほか	15.5ha	15.5ha	15.5ha	—	100.0%
広島港出島地区	保管施設ほか	44.0ha	18.3ha	18.3ha	—	100.0%
広島港五日市地区	企業移転ほか	46.1ha	29.7ha	29.5ha	0.2ha	99.2%
広島港廿日市地区	港湾関連	13.0ha	13.0ha	12.9ha	0.1ha	99.2%
大竹港晴海地区	商業施設ほか	13.3ha	13.3ha	8.7ha	4.7ha	64.9%
尾道糸崎港松浜地区	港湾関連ほか	4.7ha	3.6ha	3.0ha	0.6ha	83.7%
福山港内港地区	大学設置ほか	4.9ha	4.9ha	4.9ha	—	100.0%
合 計		143.2ha	100.0ha	94.4ha	5.6ha	94.4%

※分譲済面積には，事業用定期借地での分譲面積を含む。

2 漁港の概要

(1) 漁港の施設整備及び施設運営

本県の海域は瀬戸内海中西部に位置し、海域面積は小規模ながら屈曲に富む海岸線や大小の海島部があることから好漁場に恵まれ、多種多様な漁業が営まれている。

本県の漁業の特徴として県西部の牡蠣養殖、県中部の漁船漁業、県東部の海苔養殖および小型定置網漁業が主力となっている。

漁業活動の基盤である広島県下の漁港は 46 漁港が指定されており、そのうち第三種漁港は 1 漁港のみで、第二種漁港が 18 漁港、第一種漁港が 27 漁港と小規模な漁港が多い。

また、平成 23 年 4 月には江田島市の第二種漁港 4 港を、平成 26 年 4 月には大竹市の第二種漁港 2 港を県から市へ管理者変更による権限移譲を行った。これにより、新たな施設整備や地区指定等の移管対象港に係る全ての事務を、市が自らの権限に基づき決定・実施することとなり、利用者の実情や地域の住民ニーズに合ったきめ細かな管理運営や施設整備が可能となり、利用者や住民の利便性の向上が期待される。

区分	県管理漁港		市町管理 漁港	計	備 考
	県直轄	事務委託			
第三種 漁 港	1	—	—	1	
第二種 漁 港	4	8	6	18	権限移譲 ・江田島市 4 漁港 (H23. 4) ・大竹市 2 漁港 (H26. 4)
第一種 漁 港	—	1	26	27	
合 計	5	9	32	46	

(2) 漁村事業（漁業集落環境施設整備）

漁港区域背後地域の生活環境の向上のため、生活雑排水の処理を行う漁業集落排水施設整備や地域の憩いの場となる公園整備、狭隘な集落道路を改善することにより水産業を核とした快適で潤いのある豊かなまちづくりを推進する。

地区名	事業主体	事業期間	計画施設（計画処理人口）
大地蔵	呉市	H3～H16	集落排水施設(1,080人)、集落道、緑地広場他
鹿老渡	呉市	H6～H13	集落排水施設(260人)、集落道他
豊島	呉市	H15～H24	集落排水施設(1,790人)
田原	呉市	H28～	集落排水施設(1,430人)
串浜	尾道市	H9～H11	集落排水施設(雨水のみ)
大町	尾道市	H13～H20	集落排水施設(420人)、集落道
寺山・箱崎・内浦	福山市	H6～H17	集落排水施設(1,500人)、集落道、緑地広場他
本浦・浦友	福山市	H6～H22	集落排水施設(800人)、集落道、緑地広場他
横田	福山市	H17～	集落排水施設(2,500人)、集落道、緑地広場他
阿多田	大竹市	H5～H7	集落排水施設(306人)
能地	三原市	H5～H25	集落排水施設(900人)、集落道、緑地広場他
沖浦・明石	大崎上島町	H6～H21	集落排水施設(2,260人)、集落道、緑地広場他

(3) 県内漁港一覧表

① 県管理漁港

(平成28年3月31日現在)

漁港名	種類	所在地	
草津	第三種	広島市	
第三種漁港小計			1
音戸	第二種	呉市	
安浦	"	"	
倉橋	"	"	
豊島	"	"	
吉和	"	尾道市	
走	"	福山市	
平	"	"	
横田	"	"	
箱崎	"	"	
地御前	"	廿日市市	
塩屋	"	"	
沖浦	"	大崎上島町	
第二種漁港小計			12
五日市	第一種	広島市	
第一種漁港小計			1
合計			14

② 市町管理漁港

(平成28年3月31日現在)

漁港名	種類	所在地	
阿田多	第二種	大竹市	
玖波	"	"	
畑	"	江田島市	
柿浦	"	"	
美能	"	"	
深江	"	"	
第二種漁港小計			6
大屋	第一種	呉市	
情島	"	"	
大地蔵	"	"	
田原	"	"	
長谷	"	"	
原	"	"	
吉名	"	竹原市	
長浜	"	"	
能地	"	三原市	
須波	"	"	
大町	"	尾道市	
串浜	"	"	
海老	"	"	
泊	"	"	
干汐	"	"	
立花	"	"	
西浦	"	"	
鏡浦	"	"	
水呑	"	福山市	
田尻	"	"	
大芝北	"	東広島市	
大芝南	"	"	
上ノ浜	"	廿日市市	
梅原	"	"	
丸石	"	"	
世上	"	江田島市	
第一種漁港小計			26
合計			32

(4) 漁港の整備方針

漁港に関連する事業は、農林水産局にて平成22年度に策定した「2020 広島県農林水産業チャレンジプラン」が目指す、産業として自立できる水産業の確立に向けて、より経営力の高い担い手の育成や農山漁村地域の暮らしの安全安心の確保に資する漁港施設等の基盤整備を進める。具体的には、実施計画である「広島県みなど・空港振興プラン2016」に基づき事業を推進していく。

(5) 平成28年度事業の内容

(単位：千円)

事業名	事業種別	事業主体	施行計画量等	予算額	
漁 港 事 業	公 共	地域水産物供給基盤整備事業(機能保全)	県	草津漁港外の老朽化した漁港施設の補修工事を行う	440,108
			市町	世上漁港の老朽化した漁港施設の補修工事を行う	8,950
		地域水産物供給基盤整備事業(機能強化)	県	草津漁港で既存の漁港施設の耐震対策の設計を行う	63,000
		漁業集落環境整備事業	市町	横田地区外において集落排水施設等の事業促進を図る	56,086
		港整備交付金事業	県	音戸漁港外で防波堤・浮桟橋等の整備を行う	191,100
			市町	串浜漁港外で防波堤等の整備を行う	16,500
	計				775,744
	単独	漁港改良事業		公共事業の補完整備やそれに必要な調査設計を行う	47,122
	維持	漁港維持修繕費		漁港施設および漁港海岸保全施設の維持修繕等を行う	84,164
	そ の 他	県管理漁港管理費		県管理漁港の管理・運営に要する経費	11,514
		五日市漁港多目的利用施設整備事業		五日市漁港フィッシャリーナ整備負担金	122,101
		計			
	一般会計合計				1,040,645
特 別 会 計	五日市漁港利用調整施設運営費		五日市漁港フィッシャリーナの管理・運営に要する費用	13,740	
	公債費		漁港施設整備等のために借り入れた県債を償還するための費用	666,722	
	諸支出金		港湾整備事業基金積立金	884	
特別会計合計				681,346	
合計				1,721,991	

3 検潮所設置状況

瀬戸内海は干満の差が極めて大きいことから県内各地の潮位を継続的に観測して、工事中基準面、高潮堤防天端高等の適正な設定を図ることとする。

(平成28年3月31日現在)

検潮所名	所在地	検潮器型式	設置年月
呉 港	呉市阿賀南七丁目	フース型DFT-3型	(H22. 7) S26. 2
尾道糸崎港尾道地区	尾道市西御所町	フース型DFT-3型	(H23. 3) S26. 9
〃 糸崎地区	三原市城町三丁目	水晶水圧式	(H19. 10) S26. 4
大 竹 港	大竹市晴海二丁目	〃	(H26. 3) S25. 4
広 島 港	広島市南区宇品海岸二丁目	フース型DFT-3型	(H24. 2) S25. 4
柿 浦 漁 港	江田島市大柿町柿浦	フース型DFT-3型	(H24. 3) S26. 2
倉 橋 漁 港	呉市倉橋町海越	フース型LFT-V型	(H9. 3) S26. 12
竹 原 港	竹原市塩町一丁目	〃	(H9. 3) S25. 12
御 手 洗 港	呉市豊町久比	〃	(H10. 3) S26. 1
木 江 港	豊田郡大崎上島町木江	水晶水圧式	(H11. 3) S30. 1
土 生 港	尾道市因島田熊東町	フース型DFT-3型	(H27. 3) S25. 12
横 田 港	福山市内海町曾根	水晶水圧式	(H11. 3) S28. 6
福 山 港	福山市引野町沖浦	フース型DFT-3型	(H22. 7) S43. 5

注 上段()書は、計器更新年月である。

4 海域の管理

(1) 公有水面埋立免許

海面の埋立ては、公有水面埋立事務取扱要領により事務の合理化に努めているところであるが、土地利用上の必要性(国土の保全)、環境の保全等を厳正に審査し、調和のとれた免許を行う。

海面における公有水面埋立免許の状況(平成27年度)

港名等	埋立場所	埋立権者	面積(m ²)	用途	免許年月日
木江港	豊田郡大崎上島町 木江地先	広島県	1,277.78	道路用地	H27.9.7

(2) 港湾区域、漁港区域及び一般海域の管理

港湾法及び漁港漁場整備法に基づき、港湾区域及び漁港区域のより適正な管理に努めるとともに、一般海域についても、「広島県の海に関する条例」及び「広島県プレジャーボートの係留保管の適正化に関する条例」に基づき、活用と保全との調和のとれた秩序ある海域の利用を図る。

